

### 一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。26人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

#### 自由民主党

**猪又隆広 議員**

宮沢根白石線南端治町・舟丁工区の進捗と今後の見通しを伺う。  
道路改良工事等を進めていたが、工事の再発注により、開通は令和4年度になる見込み。  
本市LINE公式アカウントを活用した市民への広報  
デジタル化と高齢者への配慮  
都の杜・仙台と販路拡大支援

**田村勝 議員**

整備中の高砂中央公園に魅力的な遊具設置を求め、大型遊具やふわふわドームを設置し、インクルーシブ遊具は可能性を検討する。  
南蒲生・新浜付近の県道の渋滞解消を求め、今後、交通状況を分析し、効果的な対策を検討する。  
仙台港への地下鉄東西線延伸

**千葉修平 議員**

東北大学とのスーパーステイ構想の進捗を伺う。  
公募に対し52件の提案があった。今後審査を進める。  
スタートアップの力を活用し行政課題の解決を  
事業者へ太陽光発電施設撤去費用の前積立等を義務付ける規制条例を設けるべき  
中国製パネルと強制労働問題

**村岡貴子 議員**

街路樹マネジメント事業において全体的に街路樹の在り方を見直す必要があるのでは、

### 一般質問

**佐々木真由美 議員**

「新種の桜「秋保足軽紅重」の花見時期の対応策」  
認識を問う。また、小中学校の消費者教育に取り組むべき。  
持続可能な社会の実現のため重要な取り組み。各学校での授業実施の支援に努める。  
住居確保給付金の支給延長周知と生活保護の弾力的な運用  
ハラスメント対策の支援拡充  
学校のトイレ洋式化整備  
既に検討が始められているパートナーシップ宣誓証明制度の進捗状況を伺う。

**山田純 議員**

努力義務である自転車走行時のヘルメット着用を促進に当たり、タテバイク利用者向けの貸し出しや周知の拡大を。  
まずは利用頻度が高い月額会員等への啓発を進めたい。  
冬場の自転車専用通行帯  
自死対策相談と情報発信  
新型コロナウイルスに罹患した方へのアフターフォロー

**加藤和彦 議員**

宮城地区西部における課題解決事業の進捗状況とDX等も踏まえた今後の取り組み  
宮城地区と連動した青葉区全体への事業展開  
宮城総合支所の機能強化  
高藤 範夫 議員  
教育の質低下と講師問題を誘引している「木を見て森を見ない」施策を改めよ  
新型コロナウイルス関連業務を保健所「本所」に一元化し、効率的な業務執行を  
コロナ禍における自死・児童虐待・ひきこもりへの対策  
災害弱者への支援と個別避難計画づくりの推進

**岡部恒司 議員**

大倉・作並・新川地区活性化のための学校跡地施設の利用  
GOTOキャンペーン停止後の宿泊業者の状況把握と認識  
トク旅キャンペーンの再開  
宿泊促進キャンペーンの再開と県・強い要望を  
新環境基本計画の文言やキヤッチフレーズ等に対する

**佐藤正昭 議員**

発展にはライブハルが必要。本市の相手を福岡市。市長は福岡市をライブハル都市に認定し、良い意味で戦う気概があるか  
そのように認識し注視する。オール仙台の力で国内の都市間競争に打ち勝ち覚悟である。  
市役所の組織文化改革  
時代環境に合わない条例等の見直しによる市政発展

**赤間次彦 議員**

物流機能の強化のため、仙台貨物ターミナル駅移転先の拠点整備と、仙台塩釜港、仙台空港とのネットワーク化を

市民目線での素朴な疑問  
令和2年3月末で閉校した旧大倉小学校



**庄司俊充 議員**  
都の都・脱炭素社会の象徴として、市役所新本庁舎には地元産木材の積極的な利用を。庁舎低層部での利用を検討する方針。ライブサイクルコスト等も考慮しながら検討する。  
木質バイオマス発電の推進  
集団資源回収の支援の再検討  
イノシシ等鳥獣害対策  
地域交通の促進

**野田謙 議員**

旧さくら野百貨店跡地の開発の見通しを伺う。  
開発事業者の仮の想定では約7年を要する見通しである。  
中長期的な視点での行財政改革で財源確保を  
困難な課題に積極的に挑戦する議員の育成を  
泉区の課題解決・再生に向けた区役所建て替えの進め方  
佐藤 正昭 議員  
発展にはライブハルが必要。本市の相手を福岡市。市長は福岡市をライブハル都市に認定し、良い意味で戦う気概があるか  
そのように認識し注視する。オール仙台の力で国内の都市間競争に打ち勝ち覚悟である。  
市役所の組織文化改革  
時代環境に合わない条例等の見直しによる市政発展

**佐藤和子 議員**

防災会議の女性委員の拡充  
「地域版女性リーダー育成プログラム」の継続と拡充  
被災者の心のケアとして健康支援における訪問強化とコミュニティ形成の支援強化  
秋保地区におけるまちづくりの視点の学校づくり

**伊藤 ゆうた 議員**

視覚に障がいのある方も、不安なく新型コロナウイルスワクチン接種が受けられる体制が必要。対応を伺う。  
障がい種別やその特性に応じた情報提供や接種会場の運営等の配慮が必要と考えられている。関係団体の意見も踏まえながら、円滑・安心な接種の実施に努めたい。

**市民と未来のために**

女性差別発言への抗議の声の広がり、大きな社会変化の一つ。市長の見解を伺う。  
真の男女平等社会実現への動きだ。こうした変化を捉え、まちづくりに取り組む。新型コロナウイルス接種体制と配慮が必要な方への対応  
勾当台公園内の分煙社会実験  
DV加害者教育プログラム

**ひぐちのりこ 議員**

発電ソーニングマップの作成  
耕作放棄地活用でソーラーシェアリング等好事例の創出  
原発と比較した際の再生可能エネルギーの優位性

**日本共産党**

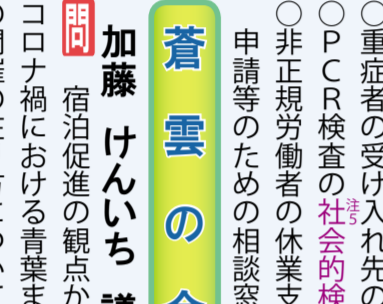
市民の願いは、安全でおいしい水の安定的な供給だ。運営権者が水質基準や検査体制を緩和すれば、水質悪化が懸念される。水道民営化は中止すべきと町の見解を。  
受水水司の意見を的確に反映し、市民への十分な説明を尽くすよう、引き続き県に対して強く求めていく。

**嵯峨サダ子 議員**

本市独自の給付型奨学金の創設や学生向け給付金の支給  
各大学の学生交流を広げるさまざまなきり組みへの支援  
住民合意による太陽光・風力

**高村直也 議員**

水質検査・監視を徹底し、安全で良質な水を供給している浄水場



防災体づくり支援  
医療従事者が安心して働くための本市の支援体制  
生活保護申請時の扶養制限の要件緩和と利用の呼び掛け  
教員不足・志願者減少と部活動指導員導入による負担軽減  
地下鉄東西線沿線の地域交通による移動手段の確保充実  
必要とする児童生徒がいる全校にLED等通級指導教室を  
開始予定の巡回指導室の効果も踏まえ設置等を進める。  
発達障害児支援に必要な受給者証の早期交付を  
小中学校配布タブレット端末の持ち帰りルール早期策定を  
不登校児の出席扱いガイドラインは保護者に丁寧な周知を

地域と連携した空き家の管理と地域住民が必要とする施設への積極的な転用  
JR駅の両側からの利用  
児童数の多い学校からの放課後等の子ども遊び場確保  
渡辺 博 議員  
市と県の二重行政を解消せよ  
仙台駅東地区整備とまちづくりの主体として仙台市は役割と責任を十分に果たせよ  
環境保全米など減農薬、減化学肥料農業の推進を図れ  
「(仮称)せんだい支えあい」のまち推進プラン」に組み入れた再犯防止効果を期すため関係機関と緊密な連携を

**竹中 栄雄 議員**

核兵器禁止条約の締結国会議への日本のオブザーバー参加への所見と政府への要請を。  
全政令市が加盟する平和首長会議で要請を行っている。引き続き他都市と連携を図る。  
仙台防災相組の認知度と周知  
世界ユースサミット開催を  
今後の学校の消毒作業体制  
学校に次亜塩素酸水生成器を

**公明党**

仙台防災未来フォーラム2021で行われた地域の女性リーダー等のセッション

**佐藤 和子 議員**

仙台駅西口公共空間の在り方  
中心部震災メモリアル拠点と市民利用施設の合築を

**伊藤 ゆうた 議員**

視覚に障がいのある方も、不安なく新型コロナウイルスワクチン接種が受けられる体制が必要。対応を伺う。  
障がい種別やその特性に応じた情報提供や接種会場の運営等の配慮が必要と考えられている。関係団体の意見も踏まえながら、円滑・安心な接種の実施に努めたい。

**市民と未来のために**

女性差別発言への抗議の声の広がり、大きな社会変化の一つ。市長の見解を伺う。  
真の男女平等社会実現への動きだ。こうした変化を捉え、まちづくりに取り組む。新型コロナウイルス接種体制と配慮が必要な方への対応  
勾当台公園内の分煙社会実験  
DV加害者教育プログラム

**ひぐちのりこ 議員**

発電ソーニングマップの作成  
耕作放棄地活用でソーラーシェアリング等好事例の創出  
原発と比較した際の再生可能エネルギーの優位性

**日本共産党**

市民の願いは、安全でおいしい水の安定的な供給だ。運営権者が水質基準や検査体制を緩和すれば、水質悪化が懸念される。水道民営化は中止すべきと町の見解を。  
受水水司の意見を的確に反映し、市民への十分な説明を尽くすよう、引き続き県に対して強く求めていく。

**嵯峨サダ子 議員**

本市独自の給付型奨学金の創設や学生向け給付金の支給  
各大学の学生交流を広げるさまざまなきり組みへの支援  
住民合意による太陽光・風力

**高村直也 議員**

防災体づくり支援  
医療従事者が安心して働くための本市の支援体制  
生活保護申請時の扶養制限の要件緩和と利用の呼び掛け  
教員不足・志願者減少と部活動指導員導入による負担軽減  
地下鉄東西線沿線の地域交通による移動手段の確保充実  
必要とする児童生徒がいる全校にLED等通級指導教室を  
開始予定の巡回指導室の効果も踏まえ設置等を進める。  
発達障害児支援に必要な受給者証の早期交付を  
小中学校配布タブレット端末の持ち帰りルール早期策定を  
不登校児の出席扱いガイドラインは保護者に丁寧な周知を

### 常任委員会審議の概要

令和3年2月22日開催

委員会に付託された議案の番号を各常任委員会名の隣に記載しています。  
各議案の名称は、8面の会派別議案賛否一覧表をご覧ください。

#### 健康福祉委員会

付託された議案番号  
(第40、43、52、54、65号)  
付託議案番号  
(第36、51、57号)

#### 総務財政委員会

付託された議案番号  
(第34、35、49、58号)  
付託された議案番号  
(第36、51、57号)

#### 市民教育委員会

付託された議案番号  
(第45、48、50、59号)  
付託された議案番号  
(第36、51、57号)

#### 都市整備建設委員会

付託された議案番号  
(第45、48、50、59号)  
付託された議案番号  
(第36、51、57号)

#### 経済環境委員会

付託された議案番号  
(第41、55、56号)  
付託された議案番号  
(第36、51、57号)

### 用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- CS(注1)(4面2段) コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)のこと。保護者や地域住民が学校の運営に参画し、地域と一体となった学校づくりを推進することで、子どもが抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みの構築や、質の高い学校教育の実現を図るもの。
- 環境保全米(注2)(4面4段) 多くの生物が生きる豊かな自然環境の水田で、化学農薬や化学肥料の使用量を従来半分の以下とする基準に従い生産された米のこと。化学農薬や化学肥料を減らすことで、栽培している地域の自然環境への負荷の軽減や、消費者へより安全で安心な米を提供することにつながる。
- 個別計画(注7)(6面3段) 災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害のある方等の避難行動要援者について、市町村や支援者等の間で避難支援に必要な情報を共有できるように、関係者や本人等が参画し策定するもの。市町村の避難行動要援者名簿に記載されている氏名・住所等の情報に加え、発災時に避難支援を行う者や支援する上での留意点、支援の方法、避難場所、避難経路等の情報を記載する。
- フレイル(注8)(7面1段) 日本老年医学会が提唱した概念で、加齢により運動機能や認知機能等が低下した状態のこと。健常な状態から要介護状態へ移行する中間段階を指し、適切な支援により生活機能の維持・向上を図ることができるとされる。
- 裁量階層(注9)(7面3段) 公営住宅の入居者資格である所得制限が緩和される世帯のこと。対象は、高齢者や障害者がいる世帯など、特に居住の安定を図る必要がある世帯であり、具体的な対象とその収入基準額は、地方公共団体が条例で定めることとされている。本市における裁量階層の収入基準額は、21万4000円である。
- ES(注3)(5面1段) 直訳は「倫理的消費」で、人や社会・地球環境・地域等に配慮した消費行動のこと。具体的には、商品やサービスを選ぶとき、それを誰がどのように作ったのか等、生産から廃棄までの過程を考えたり、思いやりや応援の気持ちを持って行うことを指す。SDGsの12番目の「つくる責任、つかう責任」に関連する取り組み。
- LID(注4)(6面2段) Learning Disabilitiesの略で、学習障害のこと。全般的な知的発達に遅れはないものの、聞く、話す、読む、書く、計算する、または推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示すさまざまな状態のことを指す。